

平成26年村上市議会第4回定例会  
一般質問通告書

質問順

12月4日(木) 午前10時開会	1	本間清人	1ページ
	2	片野鉄雄	3ページ
	3	山田勉	7ページ
	4	尾形修平	9ページ
	5	渡辺昌	10ページ
12月5日(金) 午前10時開会	6	板垣千代子	12ページ
	7	長谷川孝	14ページ
	8	小杉和也	16ページ
	9	姫路敏	18ページ
	10	佐藤重陽	19ページ
12月8日(月) 午前10時開会	11	竹内喜代嗣	21ページ
	12	相馬工イ	23ページ
	13	鈴木いせ子	24ページ
	14	滝沢武司	26ページ
	15	大滝久志	28ページ
12月9日(火) 午前10時開会	16	富樫宇栄一	29ページ
	17	川村敏晴	30ページ

一 般 質 問 通 告 書

質問議員( 5 番) 本 間 清 人

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 市職員の接遇について	10月に会派の視察において、福岡県筑後市に行ってきました。筑後市では職員自ら接遇向上委員会を設置して、おもてなし、言葉づかい、態度、身だしなみなどを向上させるべく職員の間で日頃、協議しているようですが、村上市役所では職員教育や、接遇に対してのマニュアルなどはあるのでしょうか。	市 長
2 市民サービスの充実について	佐賀県武雄市には市民に対するサービスを充実させる施策がありました。 例えば、市報やSNSを利用した情報発信、図書館はレンタルチェーンのTSUTAYAを展開するカルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社を指定管理者にして、中ではスターバックスコーヒー店があり利用者も大勢いました。施設の雰囲気も良く利用者の方々が楽しんでいました。 そこで村上市の現状について伺います。 市報については製作担当課もご苦労していると思いますし、改良もされてきました。他自治体などを参考にしていますか。 今後、SNSなどの導入などは考えていますか。 図書館の利用状況はどのようになっていますか。	市 長
3 市所有バスの運行について	法律の改正があり観光バスやレンタカーの料金が値上りしています。以前にスポーツ振興のバスについて運行マニュアルの改正を検討すると言っておりましたが、どのようになりましたか。	市 長 教 育 長

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員(25番) 片野鉄雄

質問事項	質問要旨	答弁者
1 市職員の接遇マナーについて	<p>民間の多くの方は、倒産もなくボーナスも保障されている公務員を羨ましく思っています。特に夫婦で市役所に務めている人に、私は、市民から「あの職員がいるので本当に助かる」と感謝される職員になっていただきと思っています。郵便局では、朝全員が起立して「いらっしゃいませ」「ありがとうございます」とお辞儀をする訓練をしています。市民から市の職員は「親切でない」とか「対応が遅い」とか「無愛想だ」とか「まちで会ってもあいさつしない」等と私どもの方へ苦情がこないように心がけていただきたいと思ひます。以下お伺ひいたします。</p> <p>先般市職員が飲酒運転で現行犯逮捕され、懲戒免職となりましたが、市全体としても職員の指導と現場の教育に問題はなかったでしょうか。</p> <p>観光に力を入れている村上市でもありますので、職員が率先して、「行政サービスの向上」と「おもてなしの心」を大切に実践すべきと考えますが、そのような「職員研修」を実施する考えはないでしょうか。</p> <p>昨年6月の一般質問でお聞きしたとき、市長は「質の高い行政サービスをするために民間企業などの外部研修を検討したい」、また総務課長は「民間の研修という部分についても、ぜひとも今年度取り組んで参りたいというふうに考えております」と答弁されましたが、その後の経過と予定についてお伺ひいたします。</p>	市長
2 合併以前からの未解決問題について	<p>種川の改良について、三面川の種川観察護岸部の川幅を狭めることと、新たな地下水を鮭公園の</p>	市長

<p>3 政教分離の問題について</p>	<p>方から塩ビパイプ 250×80mで引き込み注水することについて、新潟県村上地域振興局治水課、三面川鮭産漁協、イヨボヤ会館、水質浄化対策の設計者など関係者と協議し実践する考えはないでしょうか。</p> <p>大町小町の道路問題について、都市計画道路泉町羽黒町線の地権者、沿線住民全戸の同意が得られる「妥協拡幅案」(例えば幅員を16mでなく12mにして)で県の街路事業認可の申請をすることを検討してはいかがでしょうか。</p> <p>都市計画道路環状3号線瀬波トンネル先線は瀬波小学校のところまで残り約1350mが未完成のままストップしています。道路が良くなり時間も短縮されれば、人、物、お金、情報の流れが良くなり地域経済の活性化につながります。ぜひ「地方創生推進の道路整備事業」として、過疎債、合併推進債など活用し県と協力し進めることはできないでしょうか。前向きのご答弁をお願いします。</p> <p>憲法第89条には「公金その他の公の財産は、宗教上の組織若しくは団体の使用、便益若しくは維持のため、又は公の支配に属しない慈善、教育若しくは博愛の事業に対し、これを支出し、又はその利用に供してはならない」とあります。</p> <p>このことを踏まえ、以下について伺います。</p> <p>旧村上町の町内では、用地の関係からも町内の集会所がその町内に昔からある無住のお寺や、神社や地蔵様などを使用している町内がかなりあるが、村上市の集会施設整備事業の補助金の申請をしたら、「政教分離のため該当しない」と言われたとの話を聞きました。私はおかしいと思います。憲法第20条では信教の自由が認められ、最高裁の判例を見ても「目的効果基準」の観点から、「その行為の目的が、世俗的なものであって宗教的なものでないこと」と「その主要な効果が宗教を援助、助長する、または抑圧するものでないこと」の基</p>	<p>市長 教育長</p>
----------------------	---	-------------------

<p>4 市域経済の活性化について</p>	<p>準がクリアできれば、その行為は政教分離の原則に違反しない=合憲ということになっています。市の見解をお伺いします。</p> <p>村上大祭本祭りの朝、3基のお神輿が巡行する際の「発輿祭」に、市長に玉串奉奠（たまぐしほうてん）をお願いしていますが、毎年参加をしていただけないでいます。調べますと「玉串奉奠とは、玉串に自分の心をのせ、神にささげるという意味で仏式の焼香にあたる」とあります。三重県津市で体育館を建設するとき、地鎮祭の玉串料として公金を支出した件は「社会通念」からも「目的効果基準」の観点からも最高裁の判例は合憲、違法ではないということでした。</p> <p>村上のまつり行事は民俗伝統行事であり、市長が個人的にお参りすることは何ら政教分離に違反するものではないと私は思いますが、市長の考えをお聞きします。</p> <p>10月13日に日本海スケートボード協会が建設中でありました上級者用の「スノーボードの練習施設」が完成しました。6月に私が「日本海スケートパークを改修し、バグジャンプ（エアマット施設）などオフシーズンにも利用し、トレーニングできるようにしたらどうか」という日本海スケートボード協会事務局長の平野英功氏の提案について質問したところ、市長から「庁内に検討委員会を設置し検討を進めている」との答弁をいただきました。その後の状況と今後の予定についてお伺いします。</p> <p>交流人口を増加拡大させることは村上市にとって重要な施策であると思います。鯖江市とは姉妹都市として交流をしていますが、合併前の各自治体の有効町村との関係や民間団体などの交流がさらに活発になるように積極的に支援をする考えはないでしょうか（山北町、清瀬市、荒川区、八王子市、福島市、白鷹町、棚倉町など）。</p>	<p>市 長</p>
-----------------------	---	------------

11月11日、羽黒神社で関係者が集まり、鮭の魂と産土神そして事代主之神（恵比寿さま）に感謝する鮭魂祭が厳かに行われました。古来より大和朝廷に越後国村上から鮭が献上されてきました。約300年前村上藩士、青砥武平治が世界で最初に鮭の回帰性を発見し、種川の制を発案し自然ふ化増殖に成功しました。村上市の先人は素晴らしいと思います。長い間村上は鮭を大切にし鮭と共に生きてきました。他に例を見ない居繰り網漁法や多彩な鮭料理に鮭文化。これからのまちづくりも観光も世界一を目指さなければなりません。「世界一の鮭のまち村上市」を目指す、プロジェクトチームを庁内に立ち上げる考えはないでしょうか

[メモ]

一般質問通告書

質問議員(25番) 山田 勉

質問事項	質問要旨	答弁者
1 洋上風力発電について	<p>洋上風力発電については、岩船沖洋上風力発電推進委員会が組織され大勢の関係者が「岩船沖洋上風力発電の導入を積極的に推進していくべき」との研究結果を公表しています。これからの村上市全体の活性化につながるものであり、起爆剤であり、大きく村上市が変わっていくと思われれます。</p> <p>10月15日、経済建設常任委員会で千葉県銚子市に行政視察で訪問した際、洋上風力発電設置に伴う効果と課題について調査を行いました。新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)と東京電力が実証実験として日本で初めて沖合に設置した洋上風力発電設備は「着床式」と呼ばれ、水深約12mの岩盤に鉄筋コンクリート製の基礎で支えられています。「魚が逃げないか」「海鳥が風車に巻き込まれないか」設置前には銚子の漁業者や観光関係者に不安が渦巻いていたが、発電施設の運用が始まると洋上風力発電施設自体が漁礁となる効果が確認されたとのことでした。</p> <p>日本で初めての大規模洋上風力発電で、しかも50基となると商工業の振興、観光、そして若者の雇用の場にもつながります。そこで市長には市民に大きな夢を提供してもらいたいと思いますが、市長のお考えを伺います。</p>	市長
2 これから冬に向かった除雪体制について	<p>昨年はあまり雪が降りませんでしたでしたが、今年はどうなるかわかりません。特に一人暮らしの高齢者世帯や障がいのある方など世帯への対応が非常に困難を極めている状況にあると思います。また特に小学校や中学校の通学などの前には除雪していな</p>	市長



	<p>いと大変です。 そこで、消雪パイプの点検などこれからの大雪に対してどのようにしているのか伺います。</p>	
--	--	--

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員( 2 番) 尾 形 修 平

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 都市計画道路泉町羽黒町線の状況について	<p>本年、第1回定例会における施政方針で市長から整備手法は「歴史まちづくり法」によるとされ、それにより大町・小町地区に対して説明会を開催されたとお聞きしたが、その後どのような状況になっているのかをお尋ねします。また、以前の一般質問でもお尋ねしましたが、「歴史まちづくり法」の認定を受けるには歴史的風致維持向上計画を策定しなければならないと認識しておりますが、作業は進んでいるのでしょうか、お尋ねします。</p>	市 長
2 空き家・空き地の現状について	<p>本市において「空き家等の適正管理に関する条例」が昨年の7月1日に施行され1年以上が経過しています。条例施行後どのような取り組みがなされたのかお尋ねします。</p> <p>また、定住人口の拡大をねらい取り組まれてきた「空き家バンク」に関しても併せてお尋ねします。</p>	市 長
[メモ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員( 1 番) 渡 辺 昌

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 小・中学校と保育園の今後の在り方について	<p>児童生徒数の減少により小・中学校の小規模化が進む現状に対して、将来を見据えた教育環境について検討するため、「村上市立小・中学校望ましい教育環境整備検討委員会」が設置されました。同委員会での答申に向けた今後のスケジュールや、検討される具体的な事項はどのようなものですか。</p> <p>本市初の公設民営化の保育園である「あらかわ保育園」が開園して8カ月が経過しましたが、保護者や地域からどのように評価されていますか。</p> <p>昨年度策定された保育園等施設整備計画の中で、早急な統合が迫られている施設として、上海府保育園と朝日地区の保育園が挙げられていますが、その後の進捗状況はどのようになっていますか。</p> <p>子育ての環境整備への要求や多様な保育ニーズに対応するためにも、施設整備のテンポを速めるべきではないですか。</p>	市 長 教 育 長
2 子ども議会について	<p>近年、地方自治体による模擬議会としての「子ども議会」の開催が増えています。全国市議会議長会の調査によれば、平成24年には約140市で開催されており、また別の調査によれば、子ども議会を実施している、もしくは実施経験がある自治体は全国の自治体のほぼ半数になっています。</p> <p>名称や開催の目的・方法などはさまざまですが、本市におきましても、未来を担う子どもたちが郷土への愛着を持ち、市民としての意識を育むための取り組みの一つとして「子ども議会」の開催を提案し</p>	市 長

	ますが、市長の考えを伺います。	
--	-----------------	--

[メモ]



<p>2 高齢者の難聴対策について</p>	<p>に取り組んでいきたいと考えますが、これからの市の対応について伺います。</p> <p>第3回定例会で同じ事項で質問いたしましたが、その後、市では対策・対応について現在までに何か協議はされました。協議が行われていましたらその内容を教えてください。</p>	<p>市長</p>
-----------------------	---	-----------

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員(17番) 長谷川 孝

質問事項	質問要旨	答弁者
1 村上駅周辺まちづくりプラン基本構想(案)について	<p>去る11月4日、第7回村上駅周辺まちづくりプラン等策定委員会が開催され、検討を進めてきた村上総合病院移転後の跡地利用、具体的な取り組み等まちづくりプランを審議し、基本構想の内容が承認されました。</p> <p>今後、パブリックコメントを実施し、内容の調整、修正を経て、まちづくりプランを策定、今年度末頃に市長に答申される予定となっています。</p> <p>基本構想(案)では、病院跡地は、子ども・子育て総合支援施設をメインに、村上駅では、橋上駅舎、駅東西連絡通路も計画されています。</p> <p>そこで、次の点についてお聞きします。</p> <p>村上駅周辺まちづくりプラン基本構想(案)については、駅西に村上総合病院の移転が決定したことで、進めてきたことなのですか。</p> <p>整備スケジュールについては、計画期間を10年と想定しているとのことですが、財政状況を考慮した中で、優先順位を決定していかなければなりません。</p> <p>駅東西の連絡通路整備については、どのようなお考えですか。</p>	市長
2 定住自立圏構想について	<p>去る10月27日の第3回臨時会において、市長は本市・関川村・栗島浦村の1市2村で定住自立圏構想を積極的に進めていくと述べられました。</p> <p>人口減少対策として極めて重要な施策の一つと考えますが、今後の進め方についてお伺いします。</p>	市長

[メモ]



一 般 質 問 通 告 書

質問議員( 8 番) 小 杉 和 也

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 外国人観光客への対応について	<p>人口減少、高齢化の進行により国内観光需要の低迷や地域の活力低下が予想される中、交流人口を増やすこと、特に外国人観光客数を増やすことは大変重要なこれからの施策だと考えます。</p> <p>10月に市政クラブで行政視察に行った岐阜県高山市では、10カ国以上の外国語表記の観光パンフレットを用意して入り込み数を増やす努力をしていますし、岐阜県飛騨市では、ホームページで外国へ飛騨の魅力を発信し、里山サイクリングなどで外国人観光客を誘致していました。</p> <p>市では外国人観光客誘致について、どのようにとらえ、今後はどのように取り組んでいくかをお伺いします。</p>	市 長
2 小中一貫教育について	<p>10月に総務文教常任委員会で行政視察に行った広島県大竹市では、平成25年度より小中一貫校である小方学園(総称)を開校させ、9年間のカリキュラムで学びをつなぐことや、小中共通の取り組みで指導をつなぐことなど、円滑に小学校から中学校に接続することで児童生徒が安定して学校生活を送れるように取り組んでいます。新潟県ではまだ小中一貫教育の取り組みが少ないですが、広島県では小中一貫教育の取り組みが進んでおり、広島県内10市町でネットワーク会議も開いています。中1ギャップ問題、子どもの成長が早期化している現状や、学習内容が小学校高学年から難しくなっていることをうけ、文部科学省では学校教育法などの改正案を検討していますが、村上市においては小中一貫教育をどのようにとらえ、今後はどのように取り組んでいこ</p>	市 長 教 育 長

<p>3 バリアフリーについて</p>	<p>うと考えているかお伺いします。</p> <p>バリアフリーとは、障がい者を含む高齢者等の社会的弱者が、社会生活に参加する上で生活の支障となる物理的な障害や、精神的な障壁を取り除くための施策、もしくは具体的に障害を取り除いた事物および状態を指すといわれています。具体的には、段差の解消などを行う物理的なバリアフリー化、手話通訳などのコミュニケーションのバリアフリー化、スロープ設置などの人にやさしいまちづくり事業、交通機関の掲示板を多数の言語で表示しようとする言語バリアフリーなど多岐にわたっています。</p> <p>村上市の公共施設・観光施設でのバリアフリー化、市主催イベント時のバリアフリー化などに現在どのような対応をし、今後はどのように取り組んでいくのかを伺います。</p>	<p>市長</p>
---------------------	--	-----------

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員(16番) 姫路 敏

質問事項	質問要旨	答弁者
1 予防医療などについて	<p>予防医療の最たるものに各種検診があります。また、それ以外にも村上市として「健康づくり」をテーマにさまざまな活動をされておりますが、その活動全般について伺いますが、特に腎臓病予防のための対応や人工透析の実態について聞かせてください。</p>	市長
2 村上市の経済と観光について	<p>村上市は300万人観光を目指すとして、さまざまな取り組みをして交流人口増加策を考えておりますが、特に目玉とするものは何でしょうか。また第一次産業とコラボできるグリーンツーリズムなどについてはどのような政策を考えておりますか。聞かせてください。</p>	市長
3 村上総合病院の新築移転について	<p>現状を聞かせてください。また、村上駅周辺まちづくりプランとのかかわりについてもお聞かせください。</p>	市長
[メモ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員(20番) 佐藤重陽

質問事項	質問要旨	答弁者
1 市内の商店や商店街の振興育成について	<p>市内の商店数が、ここ30年くらいの間に激減しています。残念なことに町内・集落で営んでいた小売店を中心に閉店・廃業が増えたものと考えます。郊外に進出した商業施設や市街地に開店したコンビニなどのあおりを受け、また、商店主が高齢化し、後継者がいないことが大きな要因であると思われまます。さらに消費者の購買行動の変化も要因の一つになっていると認識します。ある意味、時代の中で商店が淘汰されることは仕方のないことかもしれません。車を自由に使える方たちは高速道路など道路整備が進み、買物や食事などに出かける範囲が遠方まで広がりました。若い人たちはインターネット通販などにより、自宅に居ながら買物の距離・幅を広げています。しかし、近所に小売店がなくなることで、お年寄りをはじめとした交通弱者やITを活用できない方々の日常生活に不便をきたすことになっています。市内に空き店舗・空き家が増え多く点在するのも、これらが原因になっていると考えます。お店を閉店・廃業したことで市外へ住む子どもたちの所へ移住せざるを得ない方々。高齢を迎えたことで市外へ住む子どもたちの所へ移住せざるを得ない方々。人口減少が地域の存続にまで影響すると心配される昨今です。人口減少を食い止めるという観点から、商業振興に対する村上市として独自の施策を導入すべきと考え市長にお尋ねします。</p> <p>制度融資以外で現在、市が力を入れる商店や商店街に対する施策があればお聞かせください。</p> <p>今後、市が取り組みを考えている商店や商店街への振興策があればお聞かせください。</p>	市長

現在、市や関係する施設で購入する用度品などの購入方法はどのようにしているのかお聞かせください。

国も県も起業に係る支援策についてはソフト・ハード両面からの支援に力を入れています。しかし、既存商店の継続や後継のための支援策は後継者育成事業としての研修などソフト事業が中心のようです。国が地方創生を唱える今こそ、例えば店舗改装などハード面に係る事業に対し、市が独自の支援策を打ち出すことができないかお尋ねします。

村上市で生まれ義務教育を経て進学、就職を機に市外へ移住した人たちが毎年数多くいます。購買力のあるその方たちが定年を迎え、あるいは定年を間近に控え、家業や両親の老後を支えるため故郷村上に戻り、地元に住み続けることが人口減少を起因とした商業衰退への有効な対策のひとつになると考えることから、このような方たちが故郷村上に転入するための支援や後押しを行政の取り組みとしてできないかお尋ねします。

[メモ]

一般質問通告書

質問議員(10番) 竹内喜代嗣

質問事項	質問要旨	答弁者
1 米価暴落への緊急対策について	<p>昨年の12月議会に私は、「国が米価安定に対する責任を放棄する。これから3年間米価下落となり新潟コシヒカリで1万円を割る米価になる。村上市が進めてきた規模拡大農家である大規模農家・法人の破綻が懸念される。国に余剰米の隔離を求める考えはないですか。」と質問しました。市長は、「農政は大変な転換期を迎えている。米価下落に対応する政策を政府は必ず打ち出してくるはずだ」と回答しました。</p> <p>安倍自公政権が今やっていることは、余剰米を備蓄米に回し備蓄古古米を飼料米にして需給を安定させるべきところをそうはせずに、米価を輸入米価格の7000円に誘導しようとしています。</p> <p>さらに、アベノミクス3本目の矢で「TPPで市場開放し、農地法の耕作者主義を排除して農業委員会と農協を解体し農業への企業参入を進める」としています。</p> <p>農家・農村の所得倍増どころか米価暴落・円安・消費税増税不況で農家の怒りは、沸騰しています。追い詰められて、今選挙すれば政権を維持できると「信任投票選挙」に踏み切りました。この農政のどこが米価下落に対応する政策なのか市長の考えを伺います。</p> <p>生産者、農協など関係者と共同で、以下の緊急対策を政府に要請をしていただきたいと思いますがいかがですか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 政府として、過剰米の市場隔離をはじめ、米に対する需給調整にただちに取り組むこと。</li> <li>2) 今年度の米直接支払交付金の半減措置を撤回</li> </ol>	市長

<p>2 村上市の地域医療の充実について</p>	<p>し、農家の経営安定対策をとること。</p> <p>3) TPP交渉から撤退すること。</p> <p>4) 国が生産と供給、価格の安定に責任を持ち、生産コストを保障する不足払い制度や、水田の多面的機能を生かす直接支払を確立し、飼料米を含めた転作条件の整備など、多面的な利用をすすめるコメ政策を目指すこと。</p> <p>村上総合病院の耐震構造や空調関係の老朽化は、放置できない状態とされています。</p> <p>しかしながら新築移転計画は、農協・厚生連が解体を迫られて自力での移転新築が止まっています。村上総合病院の新築が進展しないのは、政府の規制改革会議が単協・連合会の株式会社化と厚生連病院の社会医療法人などへの転換を強く迫っていることが根底にあるのではないですか。</p> <p>団塊の世代が後期高齢者に達する2025年までに村上の医療や介護の充実が必要と考えます。それを市場競争に委ねるというアベノミクスでは、地域医療の崩壊を招くのではないですか。市長の考えを伺います。</p> <p>新築を進めるために市としても市有地を提供することや国や県の支援を要請することなど再検討する考えはないですか。</p>	<p>市長</p>
<p>[メモ]</p>		

一般質問通告書

質問議員(21番) 相馬エイ

質問事項	質問要旨	答弁者
1 村上駅周辺まちづくりについて	<p>去る11月4日に、村上駅周辺まちづくりプラン策定委員会が開かれ、基本構想(案)が策定されました。村上総合病院の移転により動き出した委員会でした。</p> <p>村上総合病院の建設計画はどのような状況なのでしょうか。</p> <p>なぜ村上駅周辺まちづくりプラン策定委員会が一人歩きしているのでしょうか。</p>	市長
2 岩船沖洋上風力発電について	<p>去る11月24日、教育情報センターにおいて「地域振興と岩船沖洋上風力発電を語る会」が開かれました。疑問や不安の質問が多く出されました。村上市は市民に対して十分な説明をしているのでしょうか。</p> <p>美しい日本海、夕日の素晴らしい日本海は、海に関係する人たちだけのものではありません。</p> <p>研究会で出されている「懸念される課題」はどのように調査され、実証されるのでしょうか。お聞きします。</p>	市長
[メモ]		



一般質問通告書

質問議員(4番) 鈴木 いせ子

質問事項	質問要旨	答弁者
1 村上総合病院の建設時期について	<p>村上総合病院の新築候補地が報道されましたが、建設の進捗が見えてこないもので、以下について伺います。</p> <p>厚生連では「農林水産省から新築許可が9月には下りるので、それを待って村上総合病院の建設計画を平成27、28、29年のいずれにするか検討する。」ということでしたが、許可は下りたのですか。</p> <p>村上総合病院の新築については、当初、佐渡総合病院の前に建設計画がありました。平成23年に佐渡総合病院が新築されましたので、次は村上総合病院の新築に向かうものと思われましたが、小千谷総合病院に先を越されました。このことについてどのように考えますか。</p>	市長
2 希望が持てる農業対策について	<p>平成26年産コシヒカリの卸価格が最安値、戸別所得補償は減額、仮渡金は過去最低と立て続けに痛手を被ることとなり、稲作農家は悲痛な声を上げています。</p> <p>村上市も農協もいち早く貸付金の利子補給を決定しましたが、その前に返済金がないのが現状です。このことを踏まえ以下について伺います</p> <p>平成26年の稲作に係る所得は前年と比べどの程度減少になるのですか。</p> <p>米価下落についての市の対応を伺います。</p> <p>平成26年産米の収入減少影響緩和対策(ナラシ対策)の金額と補てん時期について伺います。なお、今年度に限り特別枠も設けられたようですがどのような対策か、併せて伺います。</p> <p>高齢化などにより増加している耕作放棄地への</p>	市長

<p>3 村上市新ごみ処理場 について</p>	<p>対策を伺います。</p> <p>村上市の重要な産業である農業は担い手対策が最重要課題と思いますが、農業従事者が夢を抱ける対策をどのように考えますか。</p> <p>新ごみ処理場が来年3月下旬の本格稼働を予定していますが、以下について伺います。</p> <p>新ごみ処理場の建設に係るこれまでの経過と今後の予定を伺います。</p> <p>新ごみ処理場の本格稼働に伴い、荒沢最終処分場の今後の施設運営について伺います。</p>	<p>市長</p>
<p>[メモ]</p>		

一般質問通告書

質問議員(18番) 滝沢武司

質問事項	質問要旨	答弁者
1 村上市の今後の組織機構と支所の在り方について	<p>平成26年4月1日現在、定数903人、現員数790人とありますが、合併により定数を大幅に削減してきた段階から本来の行政執行を考える段階になったと考えます。合併後8年目を迎える今後の組織機構をどのように行うのがふさわしいと考えているかその構想を伺います。</p> <p>現在、支所は2課構成となっておりますが、今後の支所の組織の在り方をどのように考えているか伺います。</p> <p>これまで各地区に住む住民から、その支所の在り方について意見聴取を行ったことがありますか。あったらその主な意見の要旨をお聞かせください。</p> <p>今後の市政運営の大きな1つの要素となる現在の支所の組織機構をどのように強化することが地区に住む市民の信頼と活用が図られると考えるか伺います。</p>	市長
2 市の文化財や施設の充実について	<p>歴史的な文化財である武家屋敷群等の今後の充実と市民にとって存在価値を見いだせる具体的な活用のための整備や充実の在り方についての考えを伺います。</p> <p>村上地区区長会の地区内各所にある公園等の遊具をはじめとする整備充実の要望に対して「安全点検、老朽遊具の更新を優先的に」と回答していますが、市児童公園の1つである田端町児童公園にはトイレも水飲み場もなく、公園としての存在にも関わる整備の不備が指摘されています。</p> <p>このような状態をいつまで放置しておくのか、</p>	市長

<p>3 障がい者の支援について</p>	<p>今後の改善の予定を伺います。</p> <p>先に行われた全国障害者スポーツ大会「長崎障害者国体」での当市・中山とい子さんの活躍への市の対応を見て、障がい者のスポーツ大会等への参加や活躍に対する支援や評価の仕方に、健常者の場合との違いを感じます。これまでと今後、このような点でどのような対応が必要と考えているか伺います。</p>	<p>市長 教育長</p>
----------------------	--	-------------------

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員(23番) 大 滝 久 志

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 自殺予防対策について	<p>今年6月に「村上市民の命の大切さと心の絆を深める条例」を制定しましたが、その後の具体的な予防計画はできましたでしょうか。</p> <p>自殺の原因は特定できないものが多いと思いますが、本市の場合、主たる要因は何だと思えますか。</p> <p>自殺の要因として社会的な要因や、人間関係・生命に対する意識の希薄さがあるのではないかと考えますが、市長の考えを伺います。</p>	市 長
2 学校教育について	<p>昔なら体罰はニュースにならなかったのですが、今もあるのですか。</p> <p>道徳教育でいじめは防止できますか。道徳を「特別の教科」とし道徳心という「心」をどう評価するのですか。</p> <p>国では市長が教育長を任命する等、教育委員会と市長の関係を変えようとしています。教育長の考えを伺います。</p>	教 育 長
[メモ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員( 7番) 富 樫 宇栄一

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 地域活動の活性化について	各集落での自主的事業や活動は、地域の実情に合わせて創意工夫をしながら行われている訳ですが、行政は各地域の活動に注意を払い、先進的な取り組みや成功例などを他地区に紹介するなどの適切な支援を行ったり、普遍化を図る必要があると思われま す。各町内・集落や自主防災組織などの活動に対する指導や助言が必要と思われま すが、市長のお考えを伺います。	市 長
2 社会教育活動について	高齢者人口の増加と健康への関心の高まりから、各種の団体やグループでの学習活動やスポーツ・健康づくり活動が盛んになっています。本市でも“スポーツで元気いまち村上”をスローガンに「むらかみスポーツ元気プラン」を策定して取り組みを進めていますが、総合型スポーツクラブや体育協会に依存する傾向にあるのではないのでしょうか。市民の自発的なグループ・団体の育成強化や市のイベント的行事の充実など行政の取り組みの強化が必要と思 いますが、市長のお考えを伺います。	市 長
[メモ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員( 6 番) 川 村 敏 晴

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
<p>1 市所有バスの新たな運行規程について</p>	<p>9月定例会で一般質問させていただいた件ですが、ご答弁では今年度中に、新たな規程を示される予定であるとのことでした。このことは従来より市所有バスを利用している各種団体の方々の、次年度計画に大きく影響する関係でもありますので、9月定例会に引き続いて質問させていただきます。</p> <p>新たな運行規程は、いつから効力を発生することになりますか。</p> <p>従来利用していた各種団体で、利用ができなくなる団体名と事業名を教えてください。</p> <p>利用できなくなる各種団体と事業に対して、利用できなくなることに対する対処措置は考えていますか。考えていたらその方法を教えてください。</p> <p>9月定例会の私の質問の中の、新たにNPO法人を立ち上げて市所有バスの運行を委託し、通学や市民活動に利用する新しい運行システムを検討できないかとの質問に対して、同業者との競合問題や道路運送法などの課題を解消できるかなど検討していきたいとの答弁でしたが、この件については、その後検討されていますか。</p> <p>現在、運行実証実験中のまちなか循環バスやのりあいタクシーの運行状況も堅調に推移しているとの地元紙の報道もありましたが、例えばこのようなシステムでスポーツ少年団の活動や市民活動に寄与できる運行システムを作り上げることはできませんか。</p>	<p>市 長 教 育 長</p>
<p>[メモ]</p>		

